

生涯学習実践交流会(第1回)を開催しました！

コレカラのツナガル論 ～自分発！未来を拓く 幸せづくり☆つながりづくり～ #1 自分×つながる×人

「平成27年度生涯学習実践交流会」(第1回)を開催しました。

この実践交流会は、地域でNPO・市民活動・社会教育・まちづくり・ボランティアなどの活動に関わっている方の「学び」と「出会い」を目的に行っています。

※詳しくはコチラ → [生涯学習実践交流会チラシ\(202KB; PDFファイル\)](#)

今回、講師に谷 亮治さん(京都市まちづくりアドバイザー)をお迎えし、講義、対談、ワークショップを行いました。

● 講義「自分を幸せにするために始めること ～今日からあなたとまちがモテモテになるために～」



■「モテる」まちづくりのために・・・

谷さんは京都市役所でまちづくりアドバイザーの仕事や、大学でコミュニティ論などを専門に教えられています。講座では、谷さん流のまちづくり論を踏まえながら、「まちづくりで『モテる』とは」という面白い視点で、地域で活動する際の心構えや人との関わり方などについてお話いただきました。

「まちづくりには呪いがかかっている・・・」という、冒頭から衝撃の言葉が飛び出しました。これは「みんなのためにやっているのにうまくいかない・・・、協力してくれない・・・」というネガティブな気持ちを抱えてしまい、自らの活動の意味を見失って、やがて疲れてしまうという現象を指しています。

谷さん曰く、「まちづくり」は「まちの人なら誰でも使える財産(公共財)づくり」。

※公共財＝「みんなに良くことをもたらす何物か」(道路や交通機関などのハードのインフラ、法律や信頼関係、景観、まちの課題などのソフト等。誰もが使えて、奪い合いにならないもの)

そして、「モテ」とは「人を幸せにすることで良いことが返ってくる循環現象」。

活動の目的を「自分のため」なのか「他人のため」なのか一方で考えてしまうと、周りから理解されなかったり、他人に呪いの気持ちを抱いてしまう。「モテる」とは、自分と他人の幸せを同時に満たせることで、そのためには「公共財」が必要であり、それをつくり育てていく必要がある、と話を展開されました。

まとめとして、まちづくりが呪いを回避し、「モテる」ための4つのポイントを教えてもらいました。

☆その1「自分のために、自分で始めること」

☆その2「生み出した公共財は、他の人がアクセスできるようにすること」

☆その3「その結果生み出される公共財が、他人の利益にも適うものであること」

☆その4「公共財の利用者が対価を支払えるチャンネルを作ること」

最後に、「大事なものは理論ではなく、実践！ここにいるみなさんが、今日の気づきや発見から新たな活動へ踏み出されたり、つながりが広がることを期待しています！」とエールを送られました。

● 対談



第2部は、東 信史さん(まちとしごと総合研究所 事業統括マネージャー)と谷さんとの対談を行いました。
東さんは小城市の出身で、現在は京都を拠点にまちづくりに関わる仕事をされています。谷さんとは京都で顔見知りだそうですが、こんな形で一緒にいることは初めて！ということでした。

お二人のやり取りから・・・

- 👉「何か楽しいことはないかな、オイシイことはないかなという視点を持って活動してみる」
- 👉「続けることをしんどいと思うのではなく、与えられたことを幸せと捉えれば、次に進むことができる」
- 👉「複数の事に関わることは一見大変そうだが、それぞれが持つ知恵や方法、ツールなどを反映させることができ、良い循環が生まれる」
- 👉「周りで行われている『いいな』と思う取組みを真似てみる」
- 👉「結果はやってみないと分からないもの。小さくやり始めて、やりながら考えて、周りの反応を見て軌道修正していく方法がおススメ」
- 👉「待っているだけでは、自分の欲しいモノは手に入らない。自分からどんどん出かけて行くことが大事」
などなど、ちょっとした心がけや次の行動につなげるためのヒントを教えてくださいました。

🟢 ワークショップ



続いて、『モテモテになるために自分ができることってなんだろう』というテーマでグループワークをしました。
「自分がまずは楽しむ」「笑顔を忘れない」「自分のことを積極的に情報発信する」「相手の良いところをさがして褒める」「地元の人とのつながりを大事にする」など、どのグループでもいろいろな意見が活発に交わされ、一人ひとりがこれからの行動を考える時間となりました。

🟢 プチ交流会



講座終了後は講師のお二人を囲んでの「プチ交流会」タイム🍷
車座になって今日の感想を言い合ったり、講師に質問したりと、ざっくばらんな雰囲気の中で話もさらに盛り上がり、参加者同士の交流も深まったようでした。

■■■ 参加者の声 ■■■

- 👉「モテ」って良かったです！
- 👉そうだ、そうだと言きながら聴きました。3時間があっという間でした。
- 👉「人を幸せにする好循環」の視点を大切に、仕事に活かしていきたいです。
- 👉自分が「モテる」ばかりでなく、「モテさせる」テクニックをみがきたいです。
- 👉人と人の輪、つながりを広げるために自分から行動していきます。

■谷さんのまちづくり論について詳しく知りたい方は、谷さんの著書『モテるまちづくりーまちづくりに疲れた人へ』を参照ください。アバンセの[情報サービスフロア](#)にて配架・貸出しています。

【予告】生涯学習実践交流会(第2回) #2 自分×つながる×場 開催のお知らせ

- ★日時:平成28年2月20日(土) 13:30~16:30
- ★会場:吉野ヶ里公園駅コミュニティホール(予定)
- ★講師:花井 裕一郎さん(NPO法人オブセリズムCEO、演出家)
「みんなを幸せにするためにできること ~佐賀で実践中!『わくわく演出マネジメント』に学ぶ~」

詳細・申込受付については、後日、ホームページでお知らせします。(第1回に参加していない方も申込可能です)



アバッセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどの森内)

TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分

日曜・祝日:8時30分～17時00分

(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)

12月29日から翌年1月3日まで

[アクセス・交通機関のご案内](#) ▶

[お問い合わせ/ご意見・ご要望](#) ▶